

# 「皇太子」と「傍系の皇嗣」の違い

同じく「皇位継承順第1位」であっても、次の天皇に即位することが確定した立場の「皇太子」（直系の皇嗣）と、あくまでもその時点での皇位継承順第1位である「傍系の皇嗣」では、皇室典範上においても明確な区別が設けられている。

	皇位継承順	皇籍離脱	摂政がいた場合	住まい	外出の呼称
皇太子 (直系の皇嗣)	1位	仕組みが一切適用されない	皇太子が成年に達したら任を譲る	東宮御所	行啓
傍系の皇嗣	1位	可能性は排除されていない	廃止されるまで任を譲らない	一般皇族同様の宮廷	お成り

参考：高森明勅 公式サイト <https://www.a-takamori.com/post/231016>

## 立太子の礼・立皇嗣の礼各々に於ける「おことば」の違い

今上陛下（平成の皇太子殿下）立太子の礼におけるおことば平成3年2月23日

立太子宣明の儀が行われ、誠に身の引きしまる思いであります。

皇太子としての責務の重大さを思い、力を尽くしてその務めを果たしてまいります。

秋篠宮殿下 立皇嗣の礼におけるおことば令和2年11月8日

立皇嗣宣明の儀をあげていただき、誠に畏れ多いことでございます。

皇嗣としての責務に深く思いを致し、務めを果たしてまいりたく存じます。

次の天皇となることが確定している「皇太子」の立場になられた決意を「力を尽くして」と強く表現された立太子のお言葉に対し、「その時点での」皇位継承順1位である皇嗣になられた秋篠宮様のお言葉は「誠に畏れ多いこと」と、あくまで天皇陛下が主体という謙譲した姿勢になっているなど、ニュアンスが大きく異なります。